刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
B3890	**48**	**無銘**	65.1	1.0	1	江戸初	乱	3.0	0.6	1.9	0.5	566	**東京246013**	昭63

さび、刃こぼれなし。鎬造、庵棟。小杢目詰む。互の目丁子乱れ続く。中切先。生茎。栗尻。銅ハバキ。石突、責金付黒変わり鞘。隅切り木瓜形透かし鉄ツバ。

E3889	**40**	**繁慶**	47.2	1.0	1	江戸初	乱	2.8	0.6	1.8	0.5	439	**神奈川44569**	昭41

さび、刃こぼれなし。板目流れて柾がかる。沸え深く乱れ刃続く。中切先。生茎。栗尻。黒塗ツヤ鞘。木瓜形金象嵌入鉄ツバ。「繁慶」。通称「ハンケイ」と音読みするが、正しくは「しげよし」。

しげよし
繁慶

D3888	**18**	**無銘**	52.8	1.6	1	室町中	乱	2.7	0.7	1.6	0.5	454	東京327512	令6

さび、刃こぼれなし。鎬造、庵棟。板目詰む。互の目丁子乱れ。小切先。生茎。栗尻。銅ハバキ。細身の刀身に刃文が鮮明。50cm超え脇差日本刀が18万円。

長脇差

D3886	**19**	**兼則**	44.2	1.2	2	室町末	乱	2.8	0.5	1.6	0.3	310	東京265387	令4

さび、刃こぼれなし。鎬造、庵棟。板目に杢目交じる。互の目乱れ続く。小切先。生茎。栗尻。両面棒樋掻き流し。銅ハバキ。「兼則作」。関ヶ原の役で活躍か？

兼則

B3885	**39**	**無銘**	71.0	2.4	3	室町中	乱	3.0	0.7	1.9	0.4	698	佐賀19248	昭48

さび、刃こぼれなし。鎬造、庵棟。板目肌。直刃。小切先。生茎。尻張。銀祐乗ハバキ。珍しい木目模様の変わり鞘。大きな丸形透かし鉄ツバ。71cm長い刀身。

長い
71cm

B3884	**35**	**□高**	69.0	0.7	2	江戸初	乱	2.9	0.7	2.0	0.4	674	埼玉83311	令5

さび、刃こぼれなし。鎬造、庵棟。ふくら小杢目肌。互の目乱れ続く。中切先。摺り上げ茎。切。金色ハバキ。黒塗鞘、数ヶ所剥がれあり。丸形鉄ツバ。「□□守藤原□高」。

格安

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
B3883	**30**	**義宗**	65.7	1.6	2	昭和	乱	3.1	0.8	2.0	0.6	730	**新潟61426**	平5

さび、刃こぼれなし。鎬造、庵棟。板目流れて柾がかる。乱れ刃。生茎。栗尻。銀ハバキ。綺麗な貝散し鞘。長丸形透かし鉄ツバ。「昭和二十年三月」。「義宗」。人間国宝貞次の兄。刀身に素人研ぎ跡ある為格安！

E3882	**25**	**景光**	38.5	1.0	2	室町中	乱	2.5	0.6	1.5	0.4	314	埼玉54015	昭56

さび、刃こぼれなし。鎬造、庵棟。板目肌。直刃に互の目交じる。生茎。栗尻。銅細工ハバキ。黒塗ツヤ鞘。丸形透鉄ツバ。「備州長船左工門尉景光」。「応永十八年二月日」。西暦1411年作。

戦国時代

始まる

E3881	**26**	**祐定**	58.0	1.7	1	室町末	乱	3.0	0.6	1.9	0.5	475	新潟073305	令5

さび、刃こぼれなし。板目詰む。互の目続く。大切先。生茎。栗尻。銅ハバキ。黒塗家紋付ツヤ鞘。丸形鉄ツバ。「小林河内家国」銘入小柄。「長船住祐定」。

長船住

祐定

A3880	**26**	**無銘**	69.1	**1.2**	1	室町末	乱	3.0	0.6	1.9	0.5	666	山口2172	昭26

さび、刃こぼれなし。鎬造、庵棟。板目詰む。小乱れに互の目交じる。大切先。生茎。栗尻。銅ハバキ。約70cmの日本刀が26万円！

D3879	**22**	**常光**	46.4	**0.8**	2	江戸初	直	3.2	0.8	1.9	0.5	433	北海道35101	平2

さび、刃こぼれなし。鎬造、庵棟。小杢目詰む。直刃。中切先。生茎。栗尻。両面棒樋掻き留め。刻み銅ハバキ。「対馬守橘常光」。良業物刀工。三ツ頭鮮明。

常光

D3878	**22**	**無銘**	51.8	1.4	1	室町末	乱	2.7	0.5	1.7	0.4	426	福岡94035	平5

さび、刃こぼれなし。鎬造、庵棟。板目詰んで柾目肌。直刃に乱れ交じる。中切先。生茎。栗尻。鉄味良い茎ヤスリ目見えず。金色祐乗ハバキ。きれいな刀身。

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
A3877	38	無銘	65.1	1.5	1	昭和	直	3.0	0.8	1.7	0.5	682	岡山107219	平2

さび、刃こぼれなし。鎬造、庵棟。板目肌。直刃。中切先。生茎。尻張。金色ハバキ。「山城国来国俊」鞘書。来国俊は鎌倉時代の有名な刀匠。

B3876	34	無銘	64.2	1.5	1	江戸末	乱	2.9	0.8	1.7	0.5	626	福岡67076	昭49

さび、刃こぼれなし。鎬造、庵棟。板目肌。直刃に湾れ交じる。中切先。生茎。栗尻。銅祐乗ハバキ。石突、責金、覆輪付青貝散鞘。木瓜形彫金ツバ。太刀風の華やかな拵。。

太刀風

D3875	18	不明	44.3	1.5	1	江戸中	乱	2.7	0.6	1.5	0.4	338	東京227629	昭57

さび、刃こぼれなし。鎬造、庵棟。大板目肌。互の目。小切先。生茎。栗尻。刀身に龍のような彫刻あり。銅ハバキ。「銘不明」。（於品川）まで茎に読める彫りあり。

彫物入り？

D3874	23	正義	59.9	2.0	1	室町末	直	2.8	0.6	1.8	0.4	534	長野65630	昭51

さび、刃こぼれなし。鎬造、庵棟。板目肌。直刃。小切先。生茎。栗尻。左上がりヤスリ目。銅ハバキ。「備後国三原住貝正義」。あと2mmで刀。長脇差。

A3873	31	兼光	69.5	2.4	1	室町末	直	2.8	0.6	1.5	0.5	576	長野2157	昭26

さび、刃こぼれなし。鎬造、庵棟。板目肌。直刃。中切先。生茎。栗尻。両面棒樋掻き流し。金色ハバキ。「備州長船兼光」。兼光は鎌倉末期、全国的に知られた刀匠。豊臣秀吉所持。

A3872	31	無銘	67.7	1.2	1	江戸末	乱	3.0	0.9	1.8	0.5	670	佐賀16536	昭46

さび、刃こぼれなし。板目詰み梨地風。鮮明な互の目乱れ続く。大切先。生茎。栗尻。ヤスリ目見えず。鉄味良し。銅ハバキ。

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
D3865	**21**	**三原**	36.4	0.6	2	室町中	直	2.5	0.5	1.6	0.4	237	東京327085	令5

さび、刃こぼれなし。菖蒲造。板目流れて柾がかる。直刃。大摺り上げ。切。平行なヤスリ目。金色ハバキ。「無銘(三原)」。日刀保認定書。重要刀剣。

E3864	**22**	**無銘**	41.3	0.6	1	江戸初	乱	2.7	0.6	1.7	0.4	318	新潟073323	令5

さび、刃こぼれなし。板目詰む。互の目乱れる。小切先。生茎。栗尻。銀着せ二重ハバキ。黒石目鞘。丸形鉄ツバ。「相模守友常」銘入り小柄。戦国武将図の頭と縁。

刀身の価値は姿、刃文、地鉄の美で決まる

D3859	**12**	**無銘**	44.0	1.6	1	江戸初	乱	2.9	0.7	1.8	0.5	384	山梨18121	昭53

8.5cm線状のさびあり。刃こぼれなし。鎬造、庵棟。板目詰む。湾れ続く。刃文鮮明。小切先。生茎。栗尻。二重ハバキ。「江戸初期作」鞘書。

この値段で本物が売れるのはご先祖様のおかげ感謝合掌

E3857	**52**	**長道**	46.5	**1.1**	1	江戸中	乱	3.1	0.7	2.1	0.5	548	兵庫42830	昭40

さび、刃こぼれなし。小板目。湾れ。生茎。石突付黒石目鞘。丸形透かし鉄ツバ。「陸奥大掾三善長道」。(初代)。**銃砲刀剣鑑定書**。会津の虎徹、正宗と言われた刀匠。

**会津の虎徹
正宗と呼ばれた
刀匠**

A3856	**20**	**無銘**	65.4	0.5	4	江戸初	乱	3.0	0.8	1.9	0.5	780	静岡7512	昭27

さび、刃こぼれなし。板目流れて柾がかる。太めの湾れ。中切先。生茎。栗尻。銀色ハバキ。5cmと3cmのキズがある為、格安日本刀。